

2022 年 12月 16日

J A 広島総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	浅大腿動脈閉塞性病変に対する薬剤溶出性バルーンの有用性
倫理委員会承認番号	No. 22-61
研究の対象	2018年7月から2022年9月まで当院で閉塞性動脈硬化症、浅大腿動脈領域の狭窄に対して薬剤溶出性バルーンを用いて治療を行った178例（222肢）を後方視的に調査します。
研究目的・方法	閉塞性動脈硬化症に対する浅大腿動脈領域の治療は、そのデバイスの進歩や技術進歩に伴い、血管内治療が第一選択とされるようになりました。現在、我が国で使用できる浅大腿動脈治療デバイスはステントグラフト、薬剤溶出性ステント、ベアナイチノールステント、薬剤溶出性バルーンなど多種にわたります。薬剤溶出性ステントは2018年より我が国でも一般販売され、血管内に異物を留置せず、急性閉塞が起こりにくという利点があります。当科では第一選択として薬剤溶出性バルーンを使用しており、その実臨床での治療成績を検討させていただきます。
研究に用いる 試料・情報の種類	術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過、遠隔期成績などを診療録、検査データ、画像データの記録を参考に調査致します。従って、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。
外部への 試料・情報の提供	JA広島総合病院心臓血管外科にてデータの集計を行います。このため外部への情報提供は行いません。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ( )
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 心臓血管外科 研究責任者： 小林平 TEL : 0829-36-3111 / FAX : 0829-36-5573
備考	